

2016（平成28）年度 事業報告

社会福祉法人山鳩会

あきつの園

1. 理念・方針

（1）法人理念

① 障がいがある人に・・・

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

② 障がいがある人の家族に・・・

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③ 援助者に・・・

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービス提供し、常に向上的である人材に育てる。

④ 地域の方に・・・

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）中期目標（平成26年度～平成28年度）

工賃（パート含み）を平均月額25,000円にする。（利用者数3名増による。）

（H26年度25,000円 H27年度27,500円 H28年度25,000円）

・H28年度の平均工賃は約24,000円にとどまったが、各種別の作業の売り上げが伸びた。

（3）基本方針

①利用者・家族の方に対し、親切・丁寧に礼儀をもって接し、信頼・安心を感じていただける支援を行う。

・保護者会時に、班ごとに話し合いを行い、家族との会話の機会を多く設けた。家族参加の行事あり、交流が持てたが、日々のノートの活用に問題があり、次年度は、誠意を持って信頼関係の構築にあたりたい。

②多様な働き方を提供し、個々のニーズに基づく就労場面を提供する。

・新たな就労の体験の提供は出来たが、結び付きまで至っていない。既存の作業は、個々に新たに挑戦し、幅を広げる事が出来た。

③規制されることの少ない基本的な生活（食事・衣料・医療など）が営めるよう、日常生活の継続や改善を図る。

④楽しんで生活できるよう、様々な場面や情報の提供を行う

・利用者に対して、作業面でのアプローチ不足。行事面では、クラブ活動・買い物等実施したが、新たな試みまでは、至らなかった。

⑤清潔・安全な環境の維持を行い、居心地の良い環境を提供する。大規模修繕工事（内装）

- の計画、実施をする。
- ・係活動を見直し実施方法を変えながら進めたのは良いが、細かな点で職員の意識が低い。丁寧さと効率を考えて、環境の安全を図りたい。
- ⑥業務を効率的に行い、収入の安定化と共にコストの削減を図る。
- ・効率的に事業を進める事が出来たが、日中活動全般に職員全員が意識を持たないとチームワークが保てない。安定した収入とコストの削減は出来た。
- ⑦事業所外の方との円滑な関係を継続していく。
- ・部会や会議を通して、多施設の職員と関係を持つことが出来た。
- ⑧法人内施設との情報交換を行い、組織としての強化を図る。
- ・法人として、今後を考える会を立ち上げ、情報交換を行いながら、職員の意見を取り入れた。

2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）
- (2) 利用定員 40名（利用者数42名）
- (3) 開園年月 昭和63年12月1日
- (4) 施設の規模
- | | |
|------|-----------------|
| 敷地面積 | 685.07㎡ |
| 延床面積 | 518.64㎡ |
| 建物構造 | 鉄筋コンクリート地上2階建て |
| 賃貸区分 | （土地）賃貸（市）（建物）所有 |

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配 置 数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼任）
支援員（常勤職員）	5名
保育士（常勤職員）	0名
調理師・栄養士（常勤職員）	0名
事務員（常勤職員）	0名
支援員（非常勤）	8名
保育士（非常勤）	0名
調理員（非常勤）	0名
事務員（非常勤）	1名
看護師（非常勤）	0名
理学療法士（非常勤）	0名
作業療法士（非常勤）	0名
合計	15名

(2) 嘱託

医師（4回./年）	1名
看護師（0回/年）	0名
理学療法士（4回/年）	1名
作業療法士（0回/年）	0名
リラクゼーション（1回/月）	1名
合計	3名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1度	2度	3度	4度	未取得	合計
愛の手帳	1名	14名	16名	10名	1名	42名
身障手帳	6名(重複)					6名
精神保健手帳	1名(重複)					1名

(2) 年齢構成 (平均 37, 0歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	4名	6名	10名	9名	3名	0名	32名
女	0名	4名	1名	2名	3名	0名	10名
合計	4名	10名	11名	11名	6名	0名	42名

最低年齢 男…18歳 女…21歳 最高年齢 男…58歳 女…58歳

平均年齢 男…36, 9歳 女…39, 3歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	練馬区	東久留米市	入間市	清瀬市	所沢市	合計
34名	1名	1名	1名	4名	1名	42名

(4) 障害程度区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	8名	9名	6名	0名	1名	18名	42名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	3	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	7
退所者	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
月末数	42	42	42	43	43	43	41	42	42	42	42	42	42

延べ日数	924	966	924	989	989	903	943	924	966	966	840	966	11300
延べ人数	876	871	859	908	871	827	863	814	845	835	783	890	10242
出席率 (定員)	99.5	94.7	97.6	98.7	94.7	98.5	93.8	92.5	91.8	90.8	97.9	96.7	95.5
出勤率 (現員)	94.8	90.2	93.0	91.8	88.1	91.6	91.5	88.1	87.5	86.4	93.2	92.1	90.6

* 10月に関しては、法人内での移動人数。

5. 日課

(1) 月～金曜日

時 間	内 容
8 : 3 0	登園・職員打ち合わせ
8 : 3 0 ~ 9 : 0 0	体操・他
9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	生産活動・園内清掃・ストレッチ（途中10分休憩）
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	昼食・昼休み
1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0	生産活動・食堂清掃・ストレッチ（途中10分休憩）
1 5 : 3 0 ~ 1 5 : 4 5	全館清掃
1 5 : 4 5 ~ 1 6 : 0 0	終礼 退園

(2) 土曜日

時 間	内 容
8 : 3 0	登園・職員打ち合わせ
8 : 4 0 ~ 1 1 : 2 0	生産活動・ストレッチ（途中10分休憩）
1 1 : 2 0 ~ 1 1 : 3 0	清掃
1 1 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	昼食 終礼 退園

* 状況により変更あり

* 基本的に作業ですが、レクリエーション行事を行います。

6. 重点目標

(1) 健康・衛生

- ① 規制されることの少ない基本的な生活（食事・衣料・医療など）が継続できるように、日常生活の改善を図る。
- ② 嘱託医など専門家の指示に基づき、個々の状況に適したプログラムを実施する。
 - ・改善されないプログラムは、職員より提案し実施した。
- ③ 健康診断、体重・体脂肪測定を定期的に行い、利用者の健康状況の把握し、家庭や寮などとのデータの共有を図り、必要な機関への情報提供など早期対処を行う。
 - ・半期に一度、データをまとめ配布。
- ④ 生産活動など通常の日課の中で、身体を動かせるよう工夫する。

嘱託医相談	内科（むらせ医院奥平医師）	5, 8, 11, 2月
	理学療法（中島PT）	5, 7, 9, 11, 1, 3月
健康診断	あきつの園（白十字病院健診車）	4/5
子宮がん検診	白十字病院	4/13
内科検診（検診結果）	あきつの園（白十字病院）	4/19
歯科検診	あきつの園（折笠歯科医他）	1/12
インフルエンザ予防接種	あきつの園（むらせ医院奥平Dr）	11/10（相談日に実施）
体重測定、体脂肪測定	あきつの園	毎月第3水曜日
リラクゼーション	西洋館秋津店	毎月最終水曜日

・入院者数名あり。

・加齢、生活習慣病など個別に対応し効果も見られたが、継続的に行っていく必要がある。

（2）地域・家庭生活

① 生活を楽しむことを目的に、TPO、流行などを意識した身だしなみ（オシャレ）等の情報提供を行うと共に、消費活動や着こなし、化粧など、潤いのある生活に意識が向けられるようアドバイスや機会の提供を行なう。

・実施はしたが、自身で楽しめるようには至っていない。職員の意識不足。

② 社会生活を円滑に営むためのスキルの獲得や知識・情報などに、興味関心事を増やし自分の生活に取り込めていけるような工夫を行い提供していく。

〈買い物・他 サービス実績〉

日時	参加人数	実施場所
6/9	9名	しまむら秋津店・ユニクロ東久留米クルネ店
6/16	4名	10分ヘアカット・QBHOUSE西武秋津駅店
9/29	8名	しまむら秋津店・ユニクロ東久留米クルネ店
12/16	8名	しまむら秋津店・ユニクロ東久留米クルネ店

・買い物サービスの他、ヘアカットの機会を設けたのは良いが、日常化していけると良い。

・臨床美術は定期的には開催出来たが、他のセミナー等が出来なかった。

（3）生産活動

① 目標平均工賃 25,000円（アルバイト収入含む）

② 個々のニーズ、特性に応じた場を提供し、自己実現欲求の充足を図る。

③ 稼働予定作業種目

種目	主な委託・販売先など
木工	国立科学博物館、正福寺、（財）トトロのふるさと基金、イベント・インターネット販売 <u>KURUMIRU</u> 他

公園清掃	東村山市 西武・武蔵野パートナーズ 佛眼寺 宝泉寺 市内屋内体育施設 市内公園
受注	(有) 鈴木紙工
古紙回収	(株) 三栄サービス
ポスティング	オフィス武陽、(株) ぱど
他	みどりの祭典チラシ配布 バザー 他
アルバイト	(株) いなげや、白十字ホーム、万寿園

・受注活動に力を入れ、前年の倍の売り上げを出す事が出来、個々の潜在能力を導き出した。

・作業以外の運動時間を充実したい。

・木工販売も新たな販路を獲得した。

自主生産品販売活動状況

日	内 容	場 所	参加人数
4/29	緑の祭典	中央公園	2
5/29	ふるさとカーニバル	秋津神社	2
6/8, 9, 15, 18	菖蒲まつり	北山公園	8
9/24	東村山福祉園祭	東村山福祉園	2
9/10	コロニー祭	東コロ青葉ワークセンター	2
10/23	白十字フリーマーケット	白十字ホーム	2
11/3	地蔵まつり	正副寺	3
11/12	産業祭	市役所	2

(4) 就労支援

- ① 短時間雇用など多様なニーズに基づいた職場開拓、斡旋を行う。
- ② 移行支援期間を設け、計画的な支援計画に基づき、正規雇用に結びつける。
- ③ トラブルなどへ即座に対応する。
- ④ 就職面接会への参加、企業見学や経験者の報告会などを行い、就労への動機付けを行う。
- ⑤ アフターケアの充実を図る。
- ⑥ 法人内施設への情報提供などを行い、情報の共有化を図る。
 - ・新たな就労の体験の提供は出来たが、結び付きまで至っていない。
 - ・就労支援室やハローワークも活用出来た。

事業所内活動(パート・アルバイト)

(単位:円)

作業名	受注・納入先	作業内容	稼働数	参加者	28年度収入
公園 清掃	東村山市、西武・ 武蔵野、佛眼寺、 宝泉寺、他	ゴミ拾い、落ち葉 掃き他	月20回 以上 (1回/日)	6~8名 程度	5,586,499

受注	鈴木紙工	ショッピングバッグ製作他	常時	ほぼ全員	1,228,704
木工	国立科博館・正福寺・トトロのふるさと基金・都庁・他	木工製品の製作・販売	常時	5～6名	2,963,593
古紙回収 ポストイング 他	市役所・学校・市内施設他 東村山みどりを守る市民協議会・自治会	古紙の回収・ポストイング ・チラシ配布 ・他	週3日 月・水・金 単発随時	6～10名	1,275,859
小計①					11,054,655
パート	(株)いなげや	青果・雑用	週5日	1名	998,548
	万寿園	施設内清掃	週3日	2名	906,023
	白十字ホーム	施設内清掃	週3日	2名	259,520
小計②					2,164,091
小計①+ ②					13,218,746

工賃支払実績

(単位:円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	776,190	18,481	44,960	6,380	191,276
5月	677,410	16,129	39,880	5,160	174,100
賞与	511,590	12,181	29,040	3,810	
6月	591,910	14,093	34,800	5,310	195,131
7月	764,950	17,790	44,120	5,410	175,565
8月	666,410	15,498	37,240	3,000	188,786
9月	640,070	14,885	36,680	3,000	174,988
10月	754,300	16,762	43,000	3,000	175,803
11月	784,100	19,124	47,480	7,350	178,226
賞与	466,740	10,372	25,320	3,480	
12月	827,410	19,700	51,400	7,740	183,617
1月	879,830	20,948	55,520	9,160	167,754
2月	715,890	17,045	43,440	6,950	178,284
3月	765,070	18,216	40,750	8,200	180,561
合計	9,821,870	231,224	573,630	77,950	2,164,091
平均	701,562	16,516	40,974	5,568	180,341

* パート・アルバイトの収入は、参加利用者に直接支給。

〈活動状況〉

	企業・施設名	人数	業務内容	勤務時間
就労状況	(株)いなげや秋津駅前店	1	青果・他	5日/週 3.5H
	万寿園	2	清掃	3日/週 3~5H
	白十字ホーム	2	清掃	3日/週 2H
巡回	巡回計画に基づき実施。	5	同上	
見学・面接 実習・他	立川ハローワーク(求職登録)	2		
	三鷹ハローワーク(求職登録)	1		
	ライフサポートつばさ	3		
	清瀬就労支援室	1		

- ・正規雇用には結びつけられなかったが、新規で実習をいくつか実施し課題が見えた。
- ・体調不良時にきちんと対応出来た。

(5) 自治会活動

- ① 話す(意思を伝える)・聞く(受け入れる)・考える(決める、方向性を出す)が利用者自身で行えるよう必要最小限のアドバイスを行い、主体的な活動となるよう支援する。
- ② 毎月開催とし、テーマによって、全体会、グループ別と手段を分けて実施する。

〈実施状況〉

実施日	形態	テーマ
4/27	全体会	係活動の見直しについて
5/31	全体会	グループ外出案の利用者さんへの説明
6/2	対象者のみ	パート懇談会
6/28	全体会	グループ外出聞き取り
7/21	対象者のみ	パート懇談会
7/29	全体会	避難訓練後の地震が起きた際の対応について
8/31	全体会	避難訓練後にゲリラ豪雨や台風時の話
10/25	全体会	季節の変わり目の体調管理について、日常生活の注意
1/31	全体会	今後、地域家庭生活で行ってみたいこと

- ・毎月定期的には開催されなかった、職員主導になっている。
- ・主体性や意見を引き出すことが出来なかった。

(6) 給食

- ① 楽しく食べる・作る、を基本とし、カセットコンロやホットプレートを用いたメニューや選択メニューを実施する。
- ② 利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じ、献立、食事時間など家庭、医療機関との連携を図る。
- ③ 栄養基準量(荷重平均値)

計画	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミンmg		
	794kcal	21.6g	96.4g	22.1g	230mg	B1	B2	C
実績	685kcal	25.0g	99.6g	18.9g	113mg	0.49mg	0.46mg	36mg
						0.40mg	0.30mg	37.3mg

- ・年度途中に業者委託が始まったが、お互いの協力体制でスムーズな昼食提供が出来た。
- ・前半は、班別のカセットコンロやホットプレートを用いた提供が出来たが、単調化していたので次年度は、アイデアを出し楽しく食べることをしたい。

(7) 行事

日	内容	場所	目的	参加人数
4/1	入所式・歓迎会	あきつの園作業室	入所利用者、職員の紹介。	41名
5/29	ふるさとカーニバル	秋津神社境内	地域との関係を深める。	2名
6/22 ～24	宿泊旅行	福島・栃木	歴史文化に触れ、非日常の場面を楽しむ。	36名
8/12	暑気払い (流しソーメン等)	あきつの園	利用者・保護者・職員の親睦を深める。	38名 家族 19名
8/8	臨床美術 アナログうちわ	あきつの園	充実した時間の過ごし方	17名
8/20	大正琴演奏会	あきつの園	ボランティア交流 後援会より紹介	32名
8/24	臨床美術 クレイ粘土	あきつの園	充実した時間の過ごし方	11名
9/4	バザー	市民センター	楽しむ。啓発。他団体との交流を図る。	中止
9/24	福祉園祭	東村山福祉園	施設・地域交流 自主製品販売	2名
9/26	グループ外出	築地	グループ内で個々の思いを実現する。	12名
9/30	送別会	あきつの園	異動利用者の送別会	42名 家族 4名
10/15	グループ外出	サッカー観戦	グループ内で個々の思いを実現する。	3名
10/23	白十字フリーマーケット	白十字ホーム	施設・地域交流 自主製品販売	2名

11/3	運動会	八坂小学校	他事業所との交流。	中止
11/3	地藏祭り	正副寺	啓蒙活動。 自主生産品販売。	3名
11/30	臨床美術 具象	あきつの園	充実した時間の過ごし方	8名
12/3	あきつ祭	あきつの園	地域、家族、利用者、 職員で共に楽しむ。	36名 家族 21名
12/7	臨床美術 Xmas キャンドル	あきつの園	充実した時間の過ごし方	18名
12/14	グループ外出	ロッテ浦和工場	グループ内で個々の思い を実現する。	9名
12/22	クリスマス会	あきつの園	日頃の労を労い楽しむ。	38名
1/6	新年会	あきつの園	新年、成人者を祝う。	41名
1/11	成人を祝う会	東村山中央公民館	人生の節目として成人を 祝う。	26名 家族 24名
3/10	親子バスハイク	都内観光 スカイツリー・浅草	文化に触れ、非日常を 楽しむ。	32名 家族 16名
3/17	納会	あきつの園	1年を振り返る。	40名 家族 26名

② クラブ活動

スポーツ	久米川ボウル	11回
カラオケ	歌うんだ村 秋津駅前店	11回
風呂	お風呂の王様 東久留米店・花小金井店、テルメ小川、 湯楽の里 所沢店、埼玉スポーツセンター	11回
お茶	あきつの園 食堂、バーミヤン秋津店	10回

- ・実施はしたが、内容が淡泊になってしまった、活動自体の見直しを次年度は図りたい。
- ・希望が同じで、メンバーが固定化している、毎月、希望をとっている意義が感じられない。

③ サークル活動

- 就労活動以外を希望する方に、合唱、手芸、美術などを月1回程度提供していく。
- ・簡素化してきている、計画通り行われていない。

7. 防災訓練

- ① 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき、月1回の防災訓練を行う。

② 地元自治会と協力し、非常時の対応に備える。

避難誘導訓練	あきつの園	毎月実施 11/12-自衛消防訓練効果確認
消防用設備点検	(株)千代田防災	2回(6・12月)

訓練実施日

4/27,5/31,6/30,7/29,8/31,9/27,10/31,11/20,12/28,1/31,3/9

- ・備蓄品を給食に使用し、意識付けを行なった。
- ・怪我の処置など職員の知識向上が必要。
- ・消防署立ち合いの自衛消防訓練効果確認及び、救急法を行った。

8. 施設外の方との関係

- ① 地域の方との挨拶や清掃・古紙回収活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させ、利用者の地域生活の円滑化を図る。
- ② 行事や講座を通じ、ボランティアの導入や地域の方、商店、近隣学校などと交流を図り、施設の必要性、障害理解を深めていく。
- ③ ホームページ・ブログ・フェイスブック、を活用し、事業所の事だけではなく利用者についても可能な限り取り上げ、理解に結び付けていく。また、既存の園便りを地域住民、商店などに配布していく。
 - ・東村山第六中学校「地域に学ぶ会(6/11)」に講師派遣。
 - ・秋津東小学校(12/13)に講師派遣。(体験学習 12/16・12/19)
 - ・地元自治会主催行事(ふるさとカーニバル5/29)に参加。
 - ・施設開放行事(あきつ祭り12/3)を実施。
 - ・東村山第二中学校 職場体験(9/15, 16)
 - ・東村山第五中学校 職場体験(7/5, 6)

9. 実習生の受け入れ

- ① 地域支援学校よりの実習を受け入れ、体験の場の提供を行う。
- ② 在宅者などに働きかけ、社会生活を送るための動機付けの機会とする。
- ③ 大学、養成機関などの実習を受け入れ、福祉職員の養成の一端を担う。

対 象	実習内容	期 間	人 数
支援学校生徒	施設の日中活動体験	5～10日	5名
大学生	介護体験	5日	16名
専門学校	保育実習	11日	6名
中学生(第二・第五中学)	職場体験	2日	3名
小学生(秋津東小学校5年生)	体験学習	2日	58名

10. 保護者会、親の会との連携

- ① 支援の充実を図るため、家族の方との情報交換を密に行う。
- ② 園の活動への理解を深めるため、月1回の保護者会を行う。

- ③ 講座などを組み入れ保護者の方への情報提供や気分転換の場を提供する。
- ④ 家族で参加できる行事を行い、交流の場とする。
- ⑤ あきつの園便りを月1回配布し、園の活動状況を把握していただく。

・保護者会…11回実施

11. 職員研修

- ① 一社会人としての知識・情報を得るため、他業種の研修や見学、交流などを行う。
- ② 積極的に自己啓発し、支援に活かす。
- ③ 研修予定
 - ・ 法人内研修会（PT）。
 - ・ 関係機関、民間企業主催の研修会。
 - ・ 施設内研修報告会。

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
合同職員会議	4/6	社会福祉法人山鳩会	なごみの里B型	職員全員
支援力を高める、支援を可視化する	5/31	東京都障害者通所活動施設職員	国立オリンピック記念青少年総合センター	黒須
水耕栽培について	6/20	富士物産株式会社	富士物産株式会社	井上
退職共済制度事務説明会	6/23	東京都社会福祉協議会	飯田セントラルプラザ	鈴木
自閉症スペクトラム障害の理解と支援	7/23	東京都社会福祉協議会	飯田セントラルプラザ	井上
衛生推進者妖精講習	8/5	立川労働基準協会支部	たましんRISURUホール	徳田
社会福祉法人・施設会計事務研修会	7/19	東京都社会福祉協議会	中央大学駿河記念館	鈴木
社会福祉法人・施設会計事務研修会	7/25 ~26	東京都社会福祉協議会	中央大学駿河記念館	鈴木
社会福祉法人・施設会計事務研修会	8/19	東京都社会福祉協議会	中央大学駿河記念館	鈴木
合同職員会議	9/28	社会福祉法人山鳩会	ひなたの道	職員全員
防災計画～見直そう災害に備えて～	10/1	知的発達障害部会 利用者研究会	飯田セントラルプラザ	小林

意思決定支援を一から学ぶ	7/14	東京都障害者通所活動施設職員	国立オリンピック記念青少年総合センター	小嶋
社会福祉法人・施設会計決算事務研修会	1/11～12.25	東京都社会福祉協議会	中央大学駿河記念館	鈴木
病院と地域の連携	2/2	多摩小平保健所	多摩小平保健所講堂	黒須
温泉わくわく街づくり～福祉が招く地域社会～	12/9	東社協知的発達障害部会通所施設分科会	研究社英語センター地下2F大会議室	徳田
現場における合理的配慮とは	1/19	東京都発達障害支援協会支援スタッフ部会	障害者総合支援センター	井上
アクセサリ等小物雑貨製造販売部会	2/10	東京都セルフセンター	つのはず地域センター7階会議室AB	黒須
メンタルヘルスを重視した職場づくり	2/14	東京都社会福祉協議会東京都福祉人材センター室	東京都社会福祉保健医療研修センター	徳田
福祉サービスにおける契約の理解とリスクマネジメント、苦情解決について	3/1	東京都社会福祉協議会東京都福祉人材センター室	東京都社会福祉保健医療研修センター	黒須

12. 会議

職員会議・評価会議 (生活・作業場面会議、就労・健康・衛生、地域・家庭生活会議を同時開催とした)	月1回
ケース会議	年32ケース
厨房会議	月1回
執行会議	月1回
山鳩会職員会議	年2回

13. 苦情解決・個人情報保護・権利擁護・セクシャルハラスメント防止

- ① それぞれに規定を置き、利用者の権利を守り、満足の上昇を図る。
- ② 苦情解決については、第三者委員を設置し、対応にあたる。
- ③ セクシャルハラスメントについて、男女各1名の担当者を設け対応にあたる。

苦情解決

苦情解決責任者	徳田施設長
苦情解決担当者	黒須主任支援員
第三者委員	江幡 房枝 (民生員)

セクシャルハラスメント

解決責任者	徳田施設長	
受付担当者	小林支援員	井上支援員

虐待防止

虐待防止責任者	徳田施設長
---------	-------

・苦情・・・0件

・車両事故・・・0件

・事故・怪我・・・2件

(利用者・・室内で、作業部材に足を引っかけてしまい、転倒・打撲し職員と共に通院。
家庭に状況説明し謝罪。後に見舞金支払う。)

(非常勤職員・・木工作業中に、指を切る。何度か通院し、労災認定を受ける。)

14. 人事考課

目標管理	初回面接	4・5月
	中間面接	9・10月
	期末面接	3・4月
振り返りシート	期末面接	3・4月